

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院法務研究科
Publication year	2022
Jtitle	慶應法学 (Keio law journal). No.47 (2022. 1) ,p.i- i
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA1203413X-20220117--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目 次

論 説

2020年個人情報保護法改正の検討課題

——企業法務の視点からみた個人情報保護の新潮流——

.....菅 原 貴与志… 1

応用美術の著作物性に関する欧州連合司法裁判所Cofemel判決

.....小 泉 直 樹… 45

イギリス契約法における信義誠実義務

.....島 田 真 琴… 65

独占禁止法上の競争の実質的制限に関する覚書

.....江 口 公 典… 97

保険領域における遺伝情報の保護および利用について

.....山本龍彦・石本晃一・鈴木 麗・杉本康裕… 107

訴訟上の和解の効力と承継人への拡張（3・完）

.....岡 伸 浩… 143

性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律における生殖不能要件 及び外観具備要件の合憲性に関し心理学的側面からの検討を含めた考察

.....城 祐一郎・小林 如乃… 169

スペインにおける消費者メディエーションおよび仲裁手続（1）

.....工 藤 敏 隆… 201

正当防衛論と最高裁平成29年4月26日決定

——最高裁平成20年5月20日決定はどのように理解されるべきか——

.....鈴 木 左斗志… 221

リサーチペーパー

国際司法裁判所における「証拠提出義務」に関する一考察

.....清 水 翔… 281